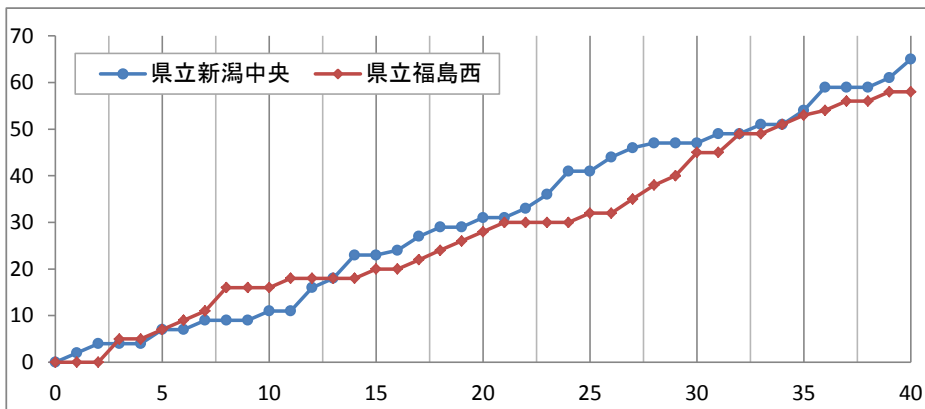


平成25年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 第66回全国高等学校バスケットボール選手権大会

女子 1回戦 **県立新潟中央 65** **58 県立福島西**
 主審 窪田 淑子 (新潟) ○ ● (福島)
 副審 甲斐 誠

No. 29i 日時: 2013年7月29日(月) 9:30 会場: ダイハツ九州アリーナ



県立新潟中央

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 田代 桐花 (C)	8	0	3	2	2
5	* 本間 由莉	2	0	1	0	0
6	* 伊藤 真歩	9	3	0	0	0
7	岡村 侑芽	-	-	-	-	-
8	田邊 明	-	-	-	-	-
9	本田 里佳子	4	0	2	0	0
10	亀貝 麻莉	12	2	3	0	3
11	小野澤 亜紀	-	-	-	-	-
12	* 内山 亜美	10	1	3	1	1
13	* 山澤 恵	20	1	8	1	1
14	中澤 知彩	-	-	-	-	-
15	小田 彩夏	-	-	-	-	-
コーチ	小竹 啓之					
合計		65	7	20	4	7

県立福島西

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 遠藤 詩織 (C)	9	3	0	0	1
5	佐藤 美憂	0	0	0	0	0
6	* 村山 千紜	4	0	2	0	2
7	* 丸山 朱里	4	0	2	0	2
8	* 佐藤 凜	10	0	5	0	3
9	山崎 真子	13	0	6	1	0
10	小林 葵	0	0	0	0	0
11	小松 円香	0	0	0	0	0
12	矢上 彩乃	0	0	0	0	0
13	黒川 葉	0	0	0	0	0
14	* 水野 妃奈乃	18	1	7	1	1
15	成田 ちはる	0	0	0	0	0
コーチ	渡邊 拓也					
合計		58	4	22	2	9

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦 評

1回戦、新潟中央対福島西の試合。第1ピリオド両チームマンツーマンでスタート。序盤から両チームとも粘り強いDefで、一進一退の攻防が続く。新潟中央は#13の1対1を中心に得点を重ねていく。残り5分、福島西#4の3Pが決まり、ペースをつかんでいく。16-11福島西リードで終了。第2ピリオド、新潟中央はチェンジングDefに変える。福島西はアウトサイドシュートを狙うが、なかなか決まらない。新潟中央は、#6の3P、#13のファーストブレイクでリズムを掴む。残り8分、福島西タイムアウト。再開後、新潟中央は#13の1対1で同点に追いつく。福島西は、メンバーチェンジをして流れを変えようとする。新潟中央の#6、12の3Pが決まり、福島西2回目のタイムアウト。再開後、福島西は素早いパス交換から#14のシュートが決まると、#9のドライブイン、#6#7のシュートが決まり、流れを引き戻す。その後は、お互いにペースを譲らず、残り12秒新潟中央タイムアウト。再開後、シュートが決まらず31-28新潟中央リードで終了。第3ピリオド、福島西は第2ピリオド同様素早いパス交換から#7の3Pが決まる。その後も果敢にシュートを狙うが、なかなか決まらない。新潟中央は、#9#13のシュートで応戦していき、残り6分福島西タイムアウト。再開後も新潟中央の勢いは止まらず、#13の1対1、#6の3Pでリードを広げる。福島西は#14の1対1を中心に反撃を開始し、残り1分新潟中央タイムアウト。再開後も福島西#14の勢いは止まらず、終了間際に3Pが決まり、47-45新潟中央リードで終了。第4ピリオド、福島西はゾーンDefに変える。#8#9のシュートが決まり、残り8分同点に追いつく。新潟中央は、#13を中心に攻撃をするが、思うように決まらない。福島西#14の3Pが決まったところで、新潟中央たまたまタイムアウト。再開後、新潟中央#10の3Pが連続で決まり、再逆転に成功する。福島西も粘り強いDefから#8#9のシュートで応戦するが、新潟中央#10の勢いを止められない。残り1分20秒、福島西タイムアウト。再開後、苦しい展開が続く、残り45秒再びタイムアウト。再開後、福島西の激しいDef対し、新潟中央は落ち着いたパス回しから得点を重ねていき、65-58で新潟中央が勝利を収めたが、最後まで勝敗の行方が分からない熱戦であった。

© 2013 Yuzo Kosaka All Rights Reserved Vol.007a 記者 末永 昭久 (所属) 大分県バスケットボール協会